

社協 だより ONAGAWA



9

SEPTEMBER 2015

『久しぶりの再会に！』

今年度の第1回目となる、みなしふ設等入居者サロン「ア・ラ・ドーモ」を開催しました。

今回は石巻合同庁舎を会場にしたところ、6名の参加をいただきました。

馴染みの顔ぶれが久しぶりに再会したということもあり、開会前から近況を話しあうなど盛り上がり、その後も笑顔と笑い声が絶えない時間となりました。

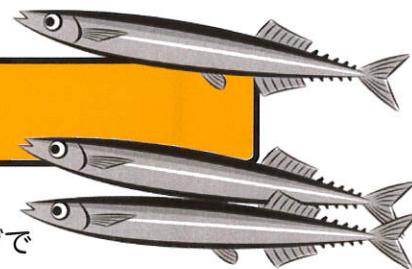
また、女川の様子を記録した写真や7月に開催された獅子振り披露会の映像を観ていただきながら、現在の様子をお伝えしました。

地域探訪！Vol.25

9月に入り、女川の魚市場もこれからは秋の味覚「さんま」の水揚げで活気づくことでしょう。

今年も沢山のさんまが水揚げされると良いですね。

さて、今回の「地域探訪」は日蕨地区をご紹介させていただきます。



◇日蕨地区◇

「日蕨地区」は運動公園から北側に下がった所に位置し、震災前は清水二区に属していました。

山に囲まれた非常に閑静なところで、夏は緑に囲まれますがすがしく、秋は紅葉を楽しむことができます。そんな日蕨地区に待望の集会所が今年の2月に完成しました。そして3月には日蕨地区自治連絡会が設立され、現在は地区のコミュニティ作りのために役員の方々が日々奔走されています。



待望の集会所完成！



みんなで楽しく遊びリテーション

この集会所ができるおかげで各種会議はもちろんのこと高齢者を対象とした遊びリテーションや談話、カラオケなどのほか、子供たちが夏休みの時は、集会所に集まって勉強するなど地域の集いの場として大きな拠点となっています。

現在、日蕨地区には19世帯55名が住んでいます。その約半分を65歳以上の高齢者が占めしており、高齢化が進んでいます。

地域には10名の子供たちが住んでおり、休日などは元気な子供たちの声が響きわたっています。



今後は、地域の拠点ともなる「集会所」を中心に、「高齢者と若者が共に様々な事業を行いながら、みんなが楽しく安全に暮らせる地域を目指していきたい」と佐竹自治連絡会長さんは思いをお話くださいました。

これから、周辺には宅地が造成され、益々にぎわいが広がっていくことでしょうね。

ぜひ皆さんの地区を元気にする活動を教えてください。

取材に伺いますので、女川町社会福祉協議会までご連絡ください。



うみねこ園だより

やさしいともしびを



7月10日、生涯学習課加納先生のご指導をいただきながら紙ランタン作りに挑戦しました。

「8月に行われる夏のイベントで使用するため」ということを聞き、利用者さんは思いを込めて素敵なランタンを完成させました。なかには、ランタン作りが楽しくて一人でたくさん作る利用者さんもいました。

このランタンで女川のまちが優しい明かりに灯されることでしょうね。



じゃがいも、とったどー！



今年もうみねこ農園は、大地の恵みの収穫時期を迎えてます。

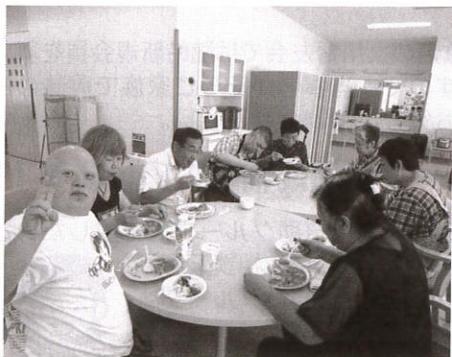
今回は、大きく育ったジャガイモの収穫です。雨が少なく毎日が真夏日といった状態ではありましたが、ジャガイモはすくすくと成長していました。



この日は、3名のボランティアさんのお力もお借りしながら、収穫作業を行いました。

次の日、収穫したジャガイモはみなさんでおやつにしていただきました。

心を込めて・・・



先日、今年度はじめての保護者懇談会と親子昼食会を開きました。利用者さんは、日頃の感謝の気持ちをこめてカレーライスとポテトサラダを作り、お父さんやお母さんお姉さんを「おもてなし」しました。普段とはちょっと違った一面をのぞかせる利用者さんでしたが、お母さん達からの「美味しいね」のひとことに満面の笑みで応えていました。



女川町ボランティアセンターだより 9月号

※ボランティアについての各種お問い合わせはこちらへ ☎0225-53-4333 (担当:矢竹拓/木村銀次郎)

8月6日(木)「ボランティア登録者の集い」を行いました!



幅広い年齢層にお越しいただきました

近年高齢化や単身・核家族化が進んでいる社会において、支援を必要とする高齢者が増加しており、ますます住民同士の支え合いの形として、ボランティアの力が必要とされています。

そこで女川町社会福祉協議会のボランティアセンターに登録いただいている町民ボランティアの皆様に、あらためて震災から現在に至るまでのボランティアセンターの活動内容の変化や、今ボランティアに寄せられている期待を知つていただき、ご意見を頂戴する集いを企画いたしました。当日は最年少2歳から最高齢86歳という幅広い年齢層の町民登録ボランティア14名にお越しいただきました。

災害ボランティアセンターが2011年3月17日に開設されて、同年9月の閉所以後も、町外から沢山のボランティアに活動いただきましたが、4年間の復興の移り変わりの中で、現在の町民ボランティア中心の活動に至った流れを、出席された皆様の活動写真も含めてご覧いただき、町内で行われてきたボランティア活動の幅広さとその意義を参加者の間で共有いただきました。

意見交換の際には、特にボランティア活動の新たな検討課題である「有償ボランティア」について、皆様から忌憚のないご意見をいただき、「無償の行為」こそがボランティア活動の基本であり、有償行為については別の枠組みで考えるべきではないか等、貴重なご意見をいただきました。

今後も継続してこのような集いを行いながら、活動者側の意見も参考に「より望ましいボランティア活動のあり方」を女川町のボランティアセンターとして目指していきたいと思いますが、そのためには共に活動いただける町民ボランティアの方々の協力が不可欠です。

「何ができるかわからない」という方でも「何かしたい」という思い一つあれば十分ですので、住民が支え合える誰もが住みやすい女川町のまちづくりにボランティア登録でご協力をお願いします。

託児ボランティア追加募集中!

昨年7月から稼働している託児ボランティアの登録者は2015年7月現在で17名を数えるようになりましたが、それぞれのご都合もあり、まだまだ数が足りていません。



核家族化が進み、おじいちゃんおばあちゃんが面倒を見てくれる家庭も少なくなりつつあるようですが、情操を育むという意味でも、おじいちゃんおばあちゃん世代と子どもとの関わりは、今もなお有意義であり、託児に入ったボランティアの方々からは、「子どもたちのお世話することでかえって元気をもらった」という声も挙がっております。

現在総合体育館を会場に行われている託児付きヨガ教室では、ぜひ通いやすい徒歩圏に住む高齢者の方々に託児への参加をご検討いただきたいと思います。

女川町の子育て世帯を支える託児ボランティアの登録と活動に皆様のご協力をお願いします。

高齢者の困り事、ご相談下さい

さまざまな理由で本人の自力では対処できない困りごとにボランティアの力でお手伝いが出来るかもしれません。

7月~8月にかけてボランティアセンターでは、ひとり暮らしの高齢者からの蜂の巣駆除とお墓掃除の相談2件にボランティアを派遣いたしました。

慎重な判断が必要なため、必ず対応できるとはお約束できませんが、まずはご相談下さい。

女川腎友会が立ち上りました

このたび8月2日(日)ボランティアセンターで関係者と共に立ち上げを支援してきた女川町内在住の透析を受けている方々の自助グループ「女川腎友会(おながわじんゆうかい)」が初会合を行いました。

腎臓病を患って治療を受けている当事者とその家族の皆様が集って意見を出し合い、交友関係も密にしながら、「今後の人生を楽しく安心して暮らすことを望む会」として、発起人の阿部健吉さんを会長に据え、大きな第一歩を踏み出しました。

自助(じじょ)グループとは、なんらかの障害や悩みを抱えた人が、同様の課題を抱えている個人やその家族と自発的に結びつき、互いに励まし合いながら、様々な形で課題を克服するための当事者集団です。

移動手段等、命を繋ぐための透析を受ける上で生じる様々な課題に対して、これまでそれぞれが個別に悩んでこられたことを、会員同士で分かち合うことで、必ず何かしらの前向きな展望が開けていくことでしょう。

現在会員9名の女川腎友会では随時新規会員を募集しておりますので、当事者かそのご家族で興味のある方はぜひお気軽にお問合せ下さい。

自助グループの結成相談に応じます!

女川腎友会のように自助グループを結成したいとお考えの方はぜひお気軽にご相談下さい。

当事者同士が支え合う自助グループはまさに地域住民自身による地域福祉活動そのものです。



皆様から頂戴する会費は社協の大事な財源です。

(7月9日～8月6日受付分)

特別会員（年会費1万円）（敬称略）

行政区	氏名
大原二	高橋勝市
清水二	的場登美子
氏名	
（株）赤間商会	
（株）岡崎電気	
（株）岡清	
（株）オーテック	
（株）オナガワ	
女川魚市場買受人協同組合	
女川商工事業協同組合	
（株）女川モータース	

氏名
（株）御前屋
鹿島・オオバ JV
共立建設（株）
金華樓
幸勝水産（株）
（株）黄金タクシー
（株）黄金バス
佐藤水産（株）
（株）サワダヤ
鈴幸漁業（株）
（有）聖花園

氏名
大一電気システム（株）
（株）高政
田中建設（株）
東北電力（株）女川原子力発電所
東北発電工業（株）女川支社
（有）針の浜屋酒店
フラワーショップさとう
丸五商事（株）
宮城県開発（株）女川採石事業所
宮城原子力サービス（株）
（株）和田商店

賛助会員（年会費5千円）（敬称略）

行政区	氏名
旭が丘	岡謙太郎
上五	中村ひろ子
氏名	
石巻信用金庫女川支店	

氏名
ウツエバルブサービス（株）
岡八百屋
（株）女川魚市場
（株）七十七銀行女川支店

氏名
鈴木建設（株）
（株）仙台銀行女川支店
（株）東芝女川原子力作業所
（有）本のさかい

皆様の善意に感謝申し上げます。

寄附金 （7月9日～8月6日受付分）（敬称略）

行政区	氏名	金額
東京都	ユアンハウス	7,550円



ありがとうございました

9月の暮らしこそこの相談会

仕事などにより、平日にご相談できない方を対象とした弁護士による休日無料法律相談を行っています。
9月は社会福祉士・精神保健福祉士によるこころの相談も含めた総合的相談です。

借金、離婚、家庭内暴力、いじめ、パワハラ、セクハラ、解雇、生活困窮、介護、ひきこもり、人間関係、ストレス、眠れない等おひとりで悩まず専門家へご相談ください。

日時：12日（土）・27日（日）10時～16時

■場所：法テラス東松島

（東松島市矢本字大溜1-1 コミュニティセンター西側）

■予約・問合せ先

法テラス東松島 TEL 050-3383-0009 (受付：平日9時～17時／相談：平日10時～16時)

※お住まいの場所に関係なくどなたでも
無料で相談できます。

※事前予約の方が優先となります。

※通常の時間帯の法律相談も行っています。

震災遺児に進学の夢を

公益財団法人みちのく未来基金のご案内です。

東日本大震災で両親またはどちらかの親を亡くした子供の高校卒業後の大学・短大・専門学校に進学するための基金です。

○入学金・授業料の全額（年間上限300万円）が返済不要で基金が給付します。

○震災当時0歳児だった子供が卒業するその日まで、25年間活動を続けます。

ホームページで詳しい内容をご紹介しています。ぜひ、「みちのく未来基金」で検索してください。



9月15日から21までの1週間は「老人週間」です。

2002年1月1日改正の「老人福祉法」によって制定され、「老人の日」からの1週間を「老人週間」と定めています。今後到来する超高齢社会の中で、高齢者自らが高齢期の在り方に关心と理解を深める取り組みを進めていくことが必要であり、また、国民一人ひとりが家庭、地域社会、職場、学校などで高齢者とのかかわりをこれまで以上に深めていく機会として老人週間は制定されました。

みなし仮設入居者等サロン 「ア・ラ・ドーモ」 in 仙台 参加者募集!!

みなし仮設住宅などにお住まいの方を対象としたサロン「ア・ラ・ドーモ」を仙台にて開催いたします。

なつかしい方々にお会いできるこの機会、みなさんお誘い合わせのうえご参加くださいませ。

日 時 9月16日(水) 13:00~15:00

場 所 仙台市泉区役所

内 容 お茶っこ会

参加費 300円

その他 申し込みは必要ありません。

送迎はありませんので、
最寄りの交通機関を

ご利用下さい。



お待たせしました!

社協職員を募集します!!



- | | |
|----------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 募集職種 | 介護支援専門員 |
| <input type="checkbox"/> 雇用形態 | 正規職員、又はパートタイマー職員 |
| <input type="checkbox"/> 募集人数 | 1人 |
| <input type="checkbox"/> 勤務先 | 女川町地域包括支援センター |
| <input type="checkbox"/> 勤務日及び時間 | 月曜日~金曜日 8:30~17:30
(パートタイマーの場合、週40時間勤務で時間帯は相談に応ず) |
| <input type="checkbox"/> 給与 | 正規職員 月額174,000円~200,000円
及び 賞与年2回(6月・12月) |
| <input type="checkbox"/> 資格要件 | パートタイマー職員 時給1,277円
介護支援専門員(経験者優遇) |
| <input type="checkbox"/> その他 | 普通自動車免許、パソコン(ワード、エクセル)出来る方
健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険 |
| <input type="checkbox"/> 年齢要件 | 無し |
| <input type="checkbox"/> 応募方法 | 履歴書を郵送または持参のうえ、下記まで提出してください。 |
| <input type="checkbox"/> 選考方法 | 書類選考を経て面接試験を行います。 |
| <input type="checkbox"/> 提出先 | 〒986-2243 女川町鷲神浜字堀切山51-7
社会福祉法人 女川町社会福祉協議会
事務局 佐々木 Tel 53-4333 |

第3回「ふれあい交流会」開催

第3回目となる「ふれあい交流会」を下記のとおり開催いたします。ぜひご参加くださいませ。

日 時 9月30日(水) AM10:00~
場 所 女川町総合体育館
内 容 「レクリエーションを楽しもう」
宮城県レクリエーション協会
女川町レクリエーション協会

参 加 費 一人500円

持 ち 物 うわぐつ、タオル
動きやすい服装でおこしください

対 象 70歳以上の方ならどなたでも

申込方法 直接下記までお申込みいただくな
地域の民生委員・ここから支援員へ
お申込みください。

女川町社会福祉協議会

Tel 0225-53-4333

申込締切 9月14日(月)

アルコール問題に関する 相談をしてみませんか?

専門相談

●対象

- ・アルコール関連問題で困っている本人及び家族等
- ・アルコール関連問題の相談を受けている相談従事者等

●日 時 9月18日(金)

10:00~15:00

●場 所 石巻合同庁舎 別棟2階 相談室

●内 容

- ・相談員による相談及び関係者によるケースカンファレンス
- ・困難事例へのスーパーバイズ及び事例検討

申込・問合せ先

宮城県東部保健福祉事務所母子・障害班
電話0225-95-1431 事前予約制です

9月の介護予防「地域遊びリテーション・ふまねっと」

実施内容については地域遊びリテーション□・ふまねっと□となります。

地 区	日 時	地 区	日 時	地 区	日 時	地 区	日 時
大 沢	14日13:30	一 小 仮 設	16日 9:30	運動公園住宅	24日9:30	旧 三 小	お 休 み
浦 宿 一	8日13:30	上 三	24日13:30	清 水	8日9:30	指 ヶ 浜	お 休 み
浦 宿 二	9日13:30	上 四	11日13:30	新 田	お 休 み	出 島	お 休 み
浦 宿 三	10日13:30	上 五	7日13:30	日 蔿	15日13:30	バイパス東	11日 9:30
針 浜	28日13:30	西 二	29日14:00	小 乗	14日9:30	バイパス西	9日 9:30
針浜仮設	お 休 み	多目的運動場	15日 9:30	宮 ヶ 崎	お 休 み	蟹 田・内 田	28日 9:30
旭 が 丘	お 休 み	野 球 場	25日 9:30	桐 ヶ 崎	お 休 み		

※9月の会場は蟹田仮設集会所